

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会 社 名	にっこうか せい 日光化成株式会社			代表者名	利倉 一彰		
				窓口担当	大村 賢司		
事業内容	樹脂材料、不燃材料の開発・製造・販売 及びディスポ医療器の設計・製造			U R L	http://www.nikkokasei.co.jp		
主要製品	電気絶縁材料、耐熱・放熱材料、磁性材料、建築材料、ディスポーザブル医療器ほか						
所在地	(本社) 〒531-0077 大阪府大阪市北区大淀北1丁目6番41号 TEL:06-6458-5511 (神奈川テクニカルセンター) 〒243-0021 神奈川県厚木市岡田 3209 番						
電話／FAX 番号	(神奈川)046-220-1131／046-220-1136			E-mail	n_inq@nikkokasei.co.jp		
資本金(百万円)	100	設立年月	1947 年 12 月	売上(百万円)	3,535	従業員数	145

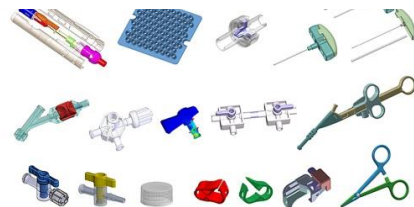
2. PR事項

『樹脂の配合技術で、革新的な新素材開発に取り組む』

【産業用ロボット・ドローンに対応する複合化技術】

基礎となる電気絶縁材の技術を応用し、高付加価値の材料を開発する素材メーカーです。独自の「配合技術&複合化技術」で、軽量高強度・高絶縁・高耐熱・耐摺動・高断熱・高放熱など、今まで世の中になかった「複合化材料」を創り出しています。さらに加工、成形、デザイン、部品化までワンストップで行い、医療、自動車、車両、船舶、航空、半導体、**ロボット・ドローン**など多岐にわたる分野でのニーズに応えています。産業用ロボットは、素早い動作を求められる場合が多く、比重が軽くて強度の強い樹脂製複合材料が可能です。

樹脂成形は、スーパーエンブラの成形、三方括栓や注射器などのディスポーザブル医療製品の製造も行っており、ロボット関連技術にも貢献できます。



【オープンイノベーションで研究開発を加速】

自社開発に加え、社外リソースも積極的に活用し研究開発・製品開発を行う「オープンイノベーション」、大学の研究室を交えた「産官学コンソーシアム」などの共同開発を積極的に推進しています。日本のものづくり技術を結集させた最先端のコンフィデンシャルな案件開発を行っています。

【化学とバイオの融合】

「自然から学ぶ」もの作りは、バイオミメティクスと呼ばれ、資源・エネルギーの枯渇や気候変動などの喫緊の社会問題を解決する学術領域として注目されています。私たちは樹脂メーカーとしてこの考えを新たに取り入れ、長年培った樹脂材料の合成・成形技術を用いて、革新的な材料開発を展開します。



大阪 バイオミメティクス研究所

3. 特記事項（得意技術以外にPRしたい事項 例：特許情報、応用分野、表彰・認定）

- 主な取引先：自動車・鉄道分野、医療分野、半導体分野、電子・電池分野、建材分野、**ロボット・ドローン分野**
- 2018 年 経済産業省「地域未来牽引企業」
- 2019 年 中小企業庁「はばたく中小企業・小規模事業者 300 社」
大阪府「大阪ものづくり優良企業賞」に選定されました。